

受付印

捨印を押してください。

(第1号様式)

捨印

書き方見本

登録区分	受付番号
1 新規	
2 継続	

前回登録をしている場合は「継続」

物品購入・業務委託等入札参加資格審査申請書
兼 小規模修繕(建物)業者登録資格審査申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

桜井市長 松井 正剛 様

申請者

申請書1部で「物品購入・業務委託等」と「小規模修繕(建物)」の両方を登録することができます

法人の場合は、本社の住所・商号・代表者氏名等を記入してください。(登記簿と同じもの)
実印は、印鑑証明の印を押してください。

(フリガナ) 住所(所在地)

(フリガナ) 商号又は名称

代表者氏名

電話番号 () 番

F A X () 番

Eメール

実印

〇〇年度において、桜井市が発注する物品の購入、業務委託等(水道事業関係含む。建設工事、測量及び建設コンサルタント業務等を除く)の競争入札(見積り)に参加したく、必要書類を添付の上、申請します。

1-①. 取引希望種目(物品購入・業務委託 A01~R01)

取引希望種目番号	営業内容(取扱い品目)
記入例 (A)—(1)	一般印刷 (パンフレット、ポスター、封筒、各種帳票等印刷)
1 ()—()	<p>営業種目の中から最大5種目まで、記入してください。 年度途中での種目変更はできませんので、ご注意ください。 「営業内容」には、実際に取り扱っている品目について、簡潔に記入してください。 ※「営業種目一覧表」の「品目」はあくまでも、参考例です。この欄の「営業内容」には、お取り扱いの営業内容を簡潔に記入してください。</p>
2 ()—()	
3 ()—()	
4 ()—()	
5 ()—()	

- (注) 1. 別紙営業種目一覧表(A01~R01)より申請される番号を選び、営業内容を詳しく記入してください。
但し、法人の場合は登記事項証明書と合致しないと登録できませんので注意してください。
2. 記入は5営業種目以内とします。(小規模修繕(建物)は別枠です)
3. この調書は、申請書提出の年の1月1日を基準日として記入してください。
4. 取扱い品目は詳しく記入してください。
5. 小規模修繕(建物)の登録は次ページです。 ※裏面もご覧ください。

〇〇年度において、桜井市が発注する小規模修繕(建物)に参加したく、必要書類を添付の上、申請します。

1-②. 取引希望種目(小規模修繕(建物) い01~い07)※市内業者のみ登録可

取引希望種目番号	営業内容(取扱い品目)	
記入例 (い)—(1)	大工修繕	(玄関・扉・建具修繕など 詳細を記入)
1 (い)—()		
2 (い)—()		
3 (い)—()		
4 (い)—()		
5 (い)—()		
6 (い)—()		
7 (い)—()		

- (注) 1. 別紙営業種目一覧表(い01~い07)より申請される番号を選び、営業内容を詳しく記入してください。
 但し、法人の場合は登記事項証明書と合致するか建設業許可の書類がないと登録できません。
 2. 自社のみで施工可能な業種以外は登録できません。
 3. 希望業種の履行に際して、許可・免許が必要な業種の場合は、第6号様式に記入のうえ、許可書等の写しを添付してください。

2. 提出書類

- (1) 物品購入・業務委託等入札参加資格審査申請書 兼 小規模修繕(建物)業者登録資格審査申請書 (第1号様式)
- (2) 営業実績調査書 (第2号様式)
- (3) 誓約書 (第3号様式)
- (4) 使用印鑑届 (第4号様式)
- (5) 委任状 (第5号様式)
- (6) 営業許可等一覧表・資格者経歴書 (第6号様式)
- (7) 口座振込依頼書 (第7号様式)
- (8) 物品購入・業務委託等入札参加資格審査申請 兼 小規模修繕(建物)業者登録資格審査申請受領書 (第8号様式)
- (9) 印鑑(登録)証明書
- (10) 登記事項証明書(法人のみ)
- (11) 納税証明書
- (12) カタログ、定価表等(任意)

※「申請事項変更届」は内部処理用のため記入しないでください。

申請事項変更届	変更年月日	変更内容	受付年月日
	・ ・		・ ・
	・ ・		・ ・
	・ ・		・ ・
	・ ・		・ ・